

プレスリリース

ロベコ、サステナブル投資の知的財産を公開する新たなイニシアティブを開始

2022 年 8 月 23 日: ロベコは、本日、「サステナブル投資(SI)オープンアクセス・イニシアティブ」を開始いたします。このイニシアティブを通じて、ロベコはサステナブル投資の知的財産を公開していきます。オープンアクセス・イニシアティブの第一段階として、顧客や学術界に対し、ロベコ独自の SDG 評価フレームワークを用いて算定した、企業の「持続可能な開発目標(SDG)スコア」を公開します。対象者は顧客向けポータルサイト上で自由にアクセスすることが可能になります。

ロベコは 2017 年に SDG 評価フレームワークの開発を始めました。同フレームワークにより、投資対象候補となる企業による SDGs への貢献の定量化を実現しました。サステナブル投資において、データの質は最大の課題の 1 つとなっています。ロベコは、運用業界が協力してデータの改善やデータ基準の定義・設定に取り組むべきと確信しています。SI オープンアクセス・イニシアティブを通じ、その実現に大きく貢献することを目指しています。

ロベコは、より持続可能な世界の実現に向け強い覚悟で臨んでいます。その一環として、顧客の皆様が、より豊富な情報を反映した、サステナブルな意思決定を行えるよう支援するため、知的財産を公開する対象をさらに広げていく予定です。また、公開するデータに対する意見・評価を積極的に入手すべく、学術界、顧客、サステナブル投資専門家などのステークホルダーと継続的に対話を行います。結果として、当イニシアティブが、当該データや評価手法の頑健性の更なる向上につながると期待しています。これはすべて、より持続可能な世界への移行に貢献し、その一端を担うことを目的とするものです。将来的には、他の SI データや知的財産についても、より広範なステークホルダーに公開していく予定です。

SDG 評価フレームワークは、世界最大手のアセットオーナーをはじめ、ロベコの多くの顧客のポートフォリオで使用されています。その中には、UBS グローバル・ウェルス・マネジメント、BBVA アセット・マネジメント、ペンションファンズ ING が含まれ、ロベコの SI オープン・アクセス・イニシアティブへの強い支持を表明しています。

債券及びサステナビリティ CIO の [Victor Verberk](#) は、次のように述べています。「ロベコは、データリサーチ主導のアプローチという確固たる信念を掲げており、当イニシアティブはこの信念に合致するものです。ロベコは、他の資産運用会社に先駆けて、SDGs の貢献度をマッピングし測定する効果的なフレームワークを、投資ポートフォリオ全体に適用できる形で構築しました。資産運用会社は従来、知的財産を他社から守り、自社独自の投資プロセスへの付加価値として利用する傾向があります。しかし、地球が直面する極めて大きな課題を前に、従来とは異なるアプローチが求められます。こうした課題に適切に対処するため、私たちは力を合わせなければなりません。ロベコの SDG データを幅広く公開することを通じ、運用業界全体の質の向上と基準設定に貢献することを目指します」。

サステナブル投資責任者の [Carola van Lamoen](#) は次のように述べました。「ロベコは、当イニシアティブが、サステナブル投資の世界をさらに一歩前進させる画期的な取り組みとなると考えています。顧客や学術界の皆様がロベコの SDG データや評価手法へのアクセスを提供することは、イニシアティブの第一段階にすぎませ

プレスリリース

ん。顧客の皆様は、SDG データを利用することにより、サステナビリティ目標に対する進捗状況を経時的に測定し、SDGs へのエクスポージャーを適切に調整し、報告することが可能となります。ロベコはリサーチ主導の資産運用会社です。ロベコでは、実証研究を基に投資判断を行っており、これはサステナブル投資にも当てはまります。さらに、ロベコの SDG スコアを公表することが、学术界における新たな洞察・知見の開発につながることも狙いとしています。そのため、学术界の研究者の皆様にも、SDG データや評価手法に関する意見・評価を積極的に共有するよう働きかけていきます」。

ロベコについて

ロベコは、1929年に設立された専門のグローバルな資産運用会社です。世界に16拠点を構え、オランダのロッテルダムに本社を置いています。1995年よりサステナブル投資を世界的にリードし、サステナビリティ、ファンダメンタル、およびクオンツ分野のリサーチを融合させることにより、機関投資家、個人投資家双方に対し、広範にわたる資産クラスを網羅した、幅広いアクティブ運用戦略を提供しています。2022年3月31日現在、ロベコ単体の運用資産総額は1,970億ユーロ(約26,604兆円*)であり、そのうち1,880億ユーロにESG要素が統合されています。ロベコは、オリックス・コーポレーション・ヨーロッパN.V.の子会社です。ロベコの詳細は、こちらをご覧ください：www.robeco.com

ロベコ・ジャパン株式会社はロベコの日本法人で、2013年9月に設立。

* 1ユーロ=135.04789円で換算

重要事項

当資料は情報提供を目的として、ロベコ・ジャパン株式会社が作成したものです。資料中の個別の金融商品の売買の勧誘や推奨等を目的とするものではありません。記載された情報は十分信頼できるものと考えておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。意見や見通しはあくまで作成日における弊社の判断に基づくものであり、今後予告なしに変更されることがあります。運用状況、市場動向、意見等は、過去の一時点あるいは過去の一定期間についてのものであり、過去の実績は将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。また、記載された投資方針・戦略等は全ての投資家の皆様に適合するとは限りません。当資料は法律、税務、会計面での助言の提供を意図するものではありません。

ご契約に際しては、必要に応じ専門家にご相談の上、最終的なご判断はお客様ご自身でなさるようお願い致します。

運用を行う資産の評価額は、組入有価証券等の価格、金融市場の相場や金利等の変動、及び組入有価証券の発行体の財務状況による信用力等の影響を受けて変動します。また、外貨建資産に投資する場合は為替変動の影響も受けます。運用によって生じた損益は、全て投資家の皆様に帰属します。したがって投資元本や一定の運用成果が保証されているものではなく、投資元本を上回る損失を被ることがあります。弊社が行う金融商品取引業に係る手数料または報酬は、締結される契約の種類や契約資産額により異なるため、当資料において記載せず別途ご提示させて頂く場合があります。具体的な手数料または報酬の金額・計算方法につきましては弊社担当者へお問合せください。

当資料及び記載されている情報、商品に関する権利は弊社に帰属します。したがって、弊社の書面による同意なくしてその全部もしくは一部を複製またはその他の方法で配布することはご遠慮ください。

商号等：ロベコ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2780号
加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会